

平成26年3月4日

社団法人新潟県医師会長 様  
市町村体育協会長 様  
種目別競技団体長 様

公益財団法人新潟県体育協会  
専務理事 阿部 徹

平成26年度（公財）日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会  
受講者の推薦について（依頼）

平素から本会事業にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、標記講習会について、別紙要項により開催されますので、受講希望者を下記によりご推薦くださいますようお願いいたします。

なお、受講希望者が複数の場合は、本会において書類審査のうえ推薦順位を決定させていただきます。

記

1 受講条件

平成26年4月1日現在、医師免許取得後4年を経過し本会をはじめ県内競技団体等と積極的に協力してスポーツ活動のサポートを行っている者又はこれから行おうとする者

2 提出書類

- (1) 受講推薦書及び受講推薦者名簿
- (2) 新規受講個人申込書（顔写真4cm×3cm 1枚貼付・1枚添付）
- (3) 医師免許の写し（A4サイズに縮小コピーしたもの）
- (4) 基礎科目免許申請書（応用科目からの受講希望者のみ）

※日本医師会認定健康スポーツ医に認定された者又は日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会総論Aを修了した者は、それぞれ発行された認定証又は修了証の写しを添付すること。

3 推薦締切日

平成26年4月30日（水）

4 推薦先

〒950-0933 新潟市中央区清五郎67-12  
デンカビッグスワンスタジアム内  
（公財）新潟県体育協会競技スポーツグループ

5 その他

要項、申込書は日本体育協会ホームページ（<http://www.japan-sports.or.jp/>）からダウンロードすることができます

（公財）新潟県体育協会競技スポーツグループ 木村  
TEL 025-287-8600 FAX 025-287-8601  
E-mail kimura@niigata-sports.or.jp

平成 26 年度 公益財団法人日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会  
開催要項

1. 目的

全国各地で、スポーツ活動を実践している人達の健康管理やスポーツ外傷・障害に対する予防、治療等の臨床活動を行うとともに、スポーツ医学の研究、教育、普及活動にあたる医師を対象に「公益財団法人日本体育協会公認スポーツドクター設置要項」に基づき、標記養成講習会を開催する。

2. 主催 公益財団法人 日本体育協会

3. カリキュラム

・基礎科目(25 単位) ・応用科目(27 単位) (詳細は別紙カリキュラム一覧参照)

4. 実施方法(開催期日・会場)

・基礎科目受講者(新規、過年度継続受講者)

開催区分	開催期日	会場	定員	備考
基礎科目Ⅰ	平成 26 年 10 月 11 日(土)9:50~17:40 12 日(日)9:00~17:50	「ベルサール飯田橋駅前」 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル 1F	各 200 名	
	基礎科目Ⅱ			

※基礎科目の講習会は、公認スポーツデンティスト医科共通と同一内容・会場で実施する。

・平成 25 年度以前基礎科目修了者、基礎科目免除者、

開催区分	開催期日	会場	定員	備考
応用科目Ⅰ	平成 26 年 9 月 6 日(土)12:45~17:50 7 日(日)9:00~15:30	「ベルサール飯田橋ファースト」 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワー B1	各 300 名	
	応用科目Ⅱ			
応用科目Ⅲ	平成 27 年 2 月 14 日(土)12:55~17:30 15 日(日)9:00~15:40	「ベルサール飯田橋ファースト」 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワー-B1		

※ 定員には前年度までに受講を始めた者(以下「過年度受講者」)を含む。

※ 期日・会場については予定。事情により変更する場合もある。

注1) 基礎科目の受講を修了した翌年度以降に、応用科目を受講すること。なお、講習は単位制のため、基礎・応用それぞれの科目内での受講順序は、Ⅰ・ⅡあるいはⅢのいずれからでも受講できる。

注2) 過年度受講者のうち、応用科目を受講できる者は、前年度までに基礎科目Ⅰ・Ⅱの受講を修了し、日本体育協会(以下「本会」)が発行した「基礎科目修了証」を有する者、または、本要項第 11 項②の手続きを行った者とする。

5. 受講者

① 受講条件:受講開始年度(平成 26 年)4 月 1 日時点で医師免許取得後 4 年を経過し、本会あるいは本会加盟(準加盟)団体(以下「加盟団体」)より推薦され、本会が認めた者。

② 新規募集者数:基礎科目からの受講者:110 名程度 応用科目からの受講者:80 名程度

6. 受講申込

① 申込方法:受講者の募集は、加盟団体を通じて行う。受講を希望する場合は、加盟団体の推薦を取り付け、所定の新規受講個人申込書(顔写真を 1 部貼付・1 部添付)に必要事項を記入し医師免許の写しを添付して、加盟団体へ申込む。加盟団体において受講資格等を確認の上、所定推薦様式により個人申込書を取りまとめ、本会へ提出する。

② 申込期間:加盟団体から本会への提出期限 **平成 26 年 5 月 12 日(月)必着**

7. 受講料

・基礎科目からの受講者 50,400 円(教材費含む)

・応用科目からの受講者 28,800 円(教材費含む)

※ 受講料は本会が送付する受講内定通知到着後に納入すること。なお、上記受講料は受講修了あるいは受講有効期限まで有効となる。

なお、納入後の受講料は返金しない。

※講習会参加に係わる経費(宿泊、交通費等)は自己負担とする。

## 8. 受講者の決定

### (1) 内定

- ① 新規受講の採否の結果は、本会より当該受講希望者を推薦した団体(以下「推薦団体」)並びに受講希望者本人宛通知する。受講内定者に対しては、内定通知および受講料納入の案内を送付する。
- ② 受講内定者は、受講料を指定期日までに納入すること。指定期日までに受講料を納入しない場合は内定を取り消す場合もある。

### (2) 決定

- ① 受講料の納入を本会で確認した後に正式な受講者として決定し、受講に必要な書類を送付する。
- ② 受講者番号は、本講習会の全単位を修了するまで変更されない。

### ※ 受講有効期限:

- ① 受講者の受講有効期限は、受講者となった年度を含め、基礎科目からの受講者は6年間、応用科目からの受講者は3年間とする。
- ② 受講有効期限内に全ての講習を修了できない場合は、再度新規受講手続きを必要とする。ただし、本会指導者育成専門委員会スポーツドクター部会(以下「ドクター部会」)で受講延長が認められた場合はこの限りではない。

※ 受講取り消し: 受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、ドクター部会で審査し受講が取り消される。

## 9. 講習の免除

- ① 日本医師会認定健康スポーツ医に認定された者、または日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論Aを修了した者は、それぞれ発行された認定証または、修了証を申込書に添えて提出することにより、講習会における基礎科目25単位の受講を免除することができる。
- ② 過年度受講者で基礎科目未修了者も、受講期間中に上記資格を取得または研修会を修了し、本会へ証明する書類の提出があった場合、基礎科目免除対象者として基礎科目修了証を発行し、応用科目を受講することができる。なお、年度途中で免除の申請のあった場合には、応用科目の受講が可能となる。

## 10. 審査

- ① 基礎科目、応用科目の全ての講習を修了した者には、本会より資格審査申請手続きの案内を送付する(受講修了年度3月頃を予定)。修了者は送付された資格審査申請用スポーツ医学臨床経歴書に必要事項を記入し、推薦団体を通じて本会へ提出する。
- ② 提出された資格審査申請用スポーツ医学臨床経歴書をスポーツドクター部会において、相当のスポーツ医学の臨床経験を有するかどうかを審査し、審査結果を本人及び推薦団体に通知する。
- ③ 上記審査で新規認定者として認められた者には別途本会より登録に関する案内を送付する。

## 11. 登録及び認定

- ① 本会は、10-③により手続きを完了した者を「公益財団法人日本体育協会公認スポーツドクター」として認定し、10月1日発効の「認定証」を交付する。
- ② 登録料は4年間で40,000円とする。ただし、初回登録時には初期登録手数料として別途3,000円が必要となる。
- ③ 登録による認定期間は4年間とし、資格を更新登録する場合は、資格有効期限の半年前までに本会が定める研修を受けなければならない。

## 12. その他(注意事項等)

- (1) 基礎科目修了証明書について  
基礎科目25単位を修了した者には、基礎科目修了年度末に、基礎科目修了証明書を発行する。
- (2) 未修了者の次年度以降の講習会受講について  
前年度までに全ての講習を修了しなかった未修了者には、受講有効期限満了まで、当該年度の受講案内を本人宛送付する。受講希望者は開催日程等確認のうえ、所定の申込書を本会へ提出する。
- (3) 個人情報の取扱いについて  
本講習会受講に際し取得した個人情報は、本会及び本会加盟団体が、本講習会の受講管理に関する連絡(資料の送付等)およびスポーツドクター関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を利用する際は、その旨明示し了解を得るものとする。

### 【本件に関する問合せ先】

公益財団法人 日本体育協会 スポーツ指導者育成部 スポーツドクター担当  
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館  
TEL: 03-3481-2226 FAX: 03-3481-2284 E-Mail: [sports-doctor@japan-sports.or.jp](mailto:sports-doctor@japan-sports.or.jp)



スポーツ振興くじ助成事業

フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~

目指せ100万人のフェアプレイ宣言! WEBで好評受付中!

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/> 公益財団法人 日本体育協会

〜スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン〜  
暴力0(ゼロ)心でつなぐスポーツの絆

# 日本体育協会 公認スポーツドクター養成講習会 カリキュラム

カテゴリー	カリキュラム No.	カリキュラム	時間	単位数
基礎	1	スポーツ医学概論	1h	1
	2	神経・筋の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	3	呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	4	内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	5	運動と栄養・食事・飲料	1h	1
	6	女性と運動	1h	1
	7	発育期と運動 — 小児科系	1h	1
	8	中高年者と運動 — 内科系	1h	1
	9	発育期と運動 — 整形外科系	1h	1
	10	中高年者と運動 — 整形外科系	1h	1
	11	メンタルヘルスと運動	1h	1
	12	運動のためのメディカルチェック — 内科系	1h	1
	13	運動のためのメディカルチェック — 整形外科系	1h	1
	14	運動と内科的障害(急性期・慢性期)	1h	1
	15	スポーツによる外傷と障害(1) — 上肢	1h	1
	16	スポーツによる外傷と障害(2) — 下肢	1h	1
	17	スポーツによる外傷と障害(3) — 脊椎・体幹	1h	1
	18	スポーツによる外傷と障害(4) — 頭部	1h	1
	19	運動負荷試験と運動処方の基本	1h	1
	20	運動療法とリハビリテーション — 内科系疾患	1h	1
	21	運動療法とリハビリテーション — 運動器疾患	1h	1
	22	ドーピング防止	1h	1
	23	障害者とスポーツ	1h	1
	24	保健指導	1h	1
	25	スポーツ現場での救急処置	1h	1
合計			25h	25

カテゴリー	カリキュラム No.	カリキュラム	時間	単位数
応用	26	スポーツと環境	1h	1
	27	スポーツによる精神的障害	1h	1
	28	メンタルトレーニング	1h	1
	29	筋力トレーニングの理論と実際	1h	1
	30	持久性トレーニング	1h	1
	31	スポーツバイオメカニクス	1h	1
	32	アスリートの体力評価	1h	1
	33	スポーツによる内科的障害	1h	1
	34	循環器疾患とスポーツ	1h	1
	35	呼吸器疾患とスポーツ	1h	1
	36	腎・肝・消化器疾患とスポーツ	1h	1
	37	スポーツ外傷・障害の最新情報(1) — 脊柱・骨盤・大腿	1h	1
	38	スポーツ外傷・障害の最新情報(2) — 肩	1h	1
	39	スポーツ外傷・障害の最新情報(3) — 肘・手関節・手指	1h	1
	40	スポーツ外傷・障害の最新情報(4) — 膝	1h	1
	41	スポーツ外傷・障害の最新情報(5) — 下腿・足関節・足部	1h	1
	42	スポーツ外傷・障害の最新情報(6) — その他の外科的疾患	1h	1
	43	アスレティック・リハビリテーション	1h	1
	44	アスリートの健康管理の実際	1h	1
	45	ドーピング・コントロールの実際	1h	1
	46	大会救護と救急医療	1h	1
	47	競技と安全対策	1h	1
	48	テーピング・ブレース	1h	1
	49	スポーツと海外遠征	1h	1
	50	スポーツと歯科	1h	1
	51	スポーツと眼科	1h	1
	52	スポーツとアレルギー疾患	1h	1
合計			27h	27

# 診療科目・専門スポーツ 名称・ID対応表

## 診療科目名・ID 一覧

ID	科目名	ID	科目名	ID	科目名	ID	科目名
1	内科	11	神経科	21	産婦人科	31	公衆衛生学
2	呼吸器科	12	神経内科	22	産科	32	救急医学
3	心療内科	13	外科	23	婦人科	33	リハビリテーション科
4	消化器科	14	整形外科	24	眼科	34	理学診療科
5	胃腸科	15	形成外科	25	耳鼻咽喉科	35	放射線科
6	循環器科	16	美容外科	26	気管食道科	36	麻酔科
7	アレルギー科	17	脳神経外科	27	皮膚科	37	ペインクリニック
8	リウマチ科	18	呼吸器外科	28	泌尿器科	38	スポーツ医学
9	小児科	19	心臓血管外科	29	性病科	39	全科
10	精神科	20	小児外科	30	肛門科	40	その他

※該当するものがない場合は、その他もしくは最も近い科目を選択してください

※その他を選択した場合は、具体的な科目名を記入してください

## 専門スポーツ・ID 一覧

ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名
1	陸上競技	13	レスリング	33	カヌー	55	エアロビック
2	水泳	14	セーリング	34	アーチェリー	60	アメリカンフットボール
S1	競泳	15	ウェイトリフティング	35	空手道	61	ローラースケート
S2	飛込み	16	ハンドボール	36	アイスホッケー	62	ダンススポーツ
S3	シンクロナイズドスイミング	17	自転車競技	37	銃剣道	C2	障害者スポーツ
S4	水球	18	ソフトテニス	38	クレー射撃	C9	プロサッカーリーグ
3	サッカー	19	卓球	39	なぎなた	SZ	スポーツ全般
4	スキー	20	軟式野球	40	ボウリング	JG	ジョギング
5	テニス	21	相撲	41	ホフスレー・リュージュ	MT	マラソン
6	ボート	22	馬術	42	野球	WK	ウォーキング
7	ホッケー	23	柔道	43	綱引	WS	ウインタースポーツ
8	ボクシング	24	ソフトボール	44	少林寺拳法	SB	スノーボード
9	バレーボール	25	フェンシング	45	ゲートボール	MS	マリンスポーツ
10	体操	26	バドミントン	46	武術太極拳	SF	サーフィン
G1	一般体操	27	弓道	47	ゴルフ	BS	ウインドサーフィン
G2	体操競技	28	ライフル射撃	48	カーリング	SD	スケーパダ・イキング
G3	新体操	29	剣道	49	パワーリフティング	MO	モータースポーツ
11	バスケットボール	30	近代五種・バイアスロン	50	オリエンテーリング	WT	ウェイトトレーニング
12	スケート	31	ラグビーフットボール	51	グラウンド・ゴルフ	SE	高齢者スポーツ
K1	スピードスケート	32	山岳	52	トランポリン	CS	格闘技
K2	ショートトラック	M1	縦走	53	トライアスロン	AK	合気道
K3	フィギュアスケート	M2	フリークライミング	54	バウンドテニス	IN	その他

※該当するものがない場合は、その他もしくは最も近いものを選択してください

※その他を選択した場合は、具体的な診療科記載欄がありますのでご記入ください

平成 26 年 月 日

公益財団法人新潟県体育協会  
専務理事 阿部 徹 様

団体名：

代表者：

印

平成 26 年度公益財団法人日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会  
受講者の推薦について

別添名簿の医師を標記講習会受講者として推薦いたします。

記

【添付書類】

- 1 推薦者名簿
- 2 新規受講者個人申込書
- 3 顔写真（2 枚：1 枚は個人申込書に貼付 1 枚は添付）
- 4 新規受講者医師免許証写し（A4 に縮小コピーしたもの）
- 5 基礎科目免除申請書類（応用科目からの受講希望者のみ）  
日本医師会認定健康スポーツ医の認定証（写）又は日本整形外科学会認定ス  
ポーツ医学研修会総論 A の修了証（写）

平成 26 年度公益財団法人日本体育協会  
公認スポーツドクター養成講習会  
受講推薦者名簿

標記講習会の受講推薦者について、下記にご記入ください。

<基礎科目からの受講希望者>

優先 順位	ふりがな	勤務先名	推薦理由
	氏 名		
1			
2			
3			
4			
5			

<応用科目からの受講希望者>

優先 順位	ふりがな	勤務先名	推薦理由
	氏 名		
1			
2			
3			
4			
5			